

道づくり だより 151

2021.2-2021.3



ひとまる大橋 架設の様子

写真提供：JFEエンジニアリング(株)

— Contents —

- | | |
|--|-----------------------------|
| 1. ただいま架設中！～ひとまる大橋 上部工～
（都）元町人麿線・須子中線 | 都市計画課、益田県土整備事務所
... P. 1 |
| 2. 島根県内4車線化優先整備区間
（5区間68km）の早期事業化要望について | 高速道路推進課
... 3 |
| 3. 山陰道【安来道路】（米子西IC～安来IC間）が
4車線化整備候補箇所へ選定されました。 | 〃
... 4 |
| 4. 山陰道「小浜～田万川間」及び「大井～萩間」が
令和3年度新規事業採択時評価手続きに着手！ | 〃
... 5 |
| 5. 山陰道沿線にデザインマンホールを設置します！！ | 〃
... 6 |
| 6. 安心ドライブマップ
道路建設課HPにて最新版公開中！！ | 道路建設課
... 7 |
| 7. 「道路ふれあい月間」推進標語を募集します！ | 道路維持課
... 8 |

ただいま架設中！ ～ひとまる大橋 上部工～

もとまちひとまる

すこなか

◇ (都) 元町人麿線・須子中線 ◇

◇ 整備概要 ◇

位置図



現在、架設工事中の「ひとまる大橋」は高津川河口から数えて4番目の道路橋です。

幅員が狭く老朽化した、主要地方道益田阿武線・高角橋（たかつのばし/土木遺産認定）の代替として整備しており、架橋位置は高角橋から400m程度上流になります。

◇ 現在の状況 ～いよいよ対岸へ～



送り出し準備（桁の組立作業）

令和3年2月15日に、対岸（左岸側）の橋脚に送り出した桁が無事到達しました。

今後は残りの桁をクレーンで架設（クレーンベント工法）していきますが、橋桁が徐々に伸びていき、周囲の風景に爽やかな青色のアクセントが加わる様子をご覧ください。

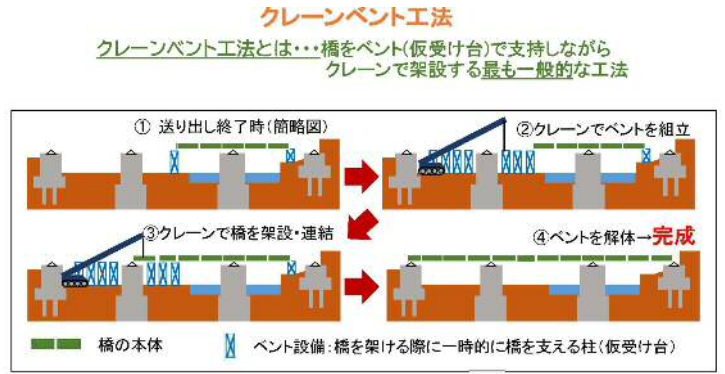


送り出し状況（手延べ機）



送り出し架設完了

写真提供 JFE-e (株)



※図はJFE-e(株)作成の「ひとまる通信」より転載

○現場でのエピソード

県内では比較的温暖な益田地域ですが、1月中旬頃の強烈な寒波では、鋼材に雪が付着して「つらら」が発生、これを溶かすためのバーナーを県外から急遽手配したそうです。

高津川は川幅もあり、比較的海に近いので風が強い日が多いですが、架橋現場のみなさんは寒風の中、日々架橋工事に携わっておられます。これからもどうかご安全に！

◆コロナ禍の中で ~プレゼンルーム開設中~

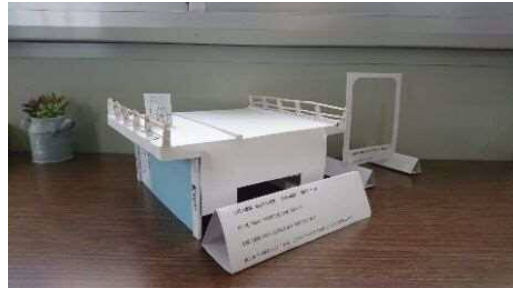
昨年10月のオープン以来、地元をはじめ多数の方に訪問いただいています。

現場の近く(高津公民館の隣)にあり、2階にあることから架橋現場が一望できます。

図面や工事中の写真、橋に関連する書籍、模型など大人も子供も橋に興味をわくように工夫した展示がしてありますので、どうぞ気軽にお立ち寄り下さい。



橋の関連本も多数(窓越しに現場を一望)



縮尺1/50模型(紙等で益田県土X製作)

※開設時間 平日9:00~16:00
換気や消毒液配置など感染症対策を実施中

なお、現場見学会については、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大を考慮して当面見合わせておりますので、何卒ご了承下さい。

今後も、完成まで安全第一で進めていきますので温かく見守っていただきますようお願い申し上げます。

<ひとまる大橋の概要>

- 橋梁形式 鋼3径間連続合成細幅箱桁橋
橋長246m 幅11.5m 車道部幅員7.0m 歩道部幅員3.5m
- 上部工施工業者 JFEエンジニアリング(株)中国支店

島根県内4車線化優先整備区間（5区間68km）の 早期事業化要望について

令和3年2月4日、8日、17日に丸山知事が関係自治体首長、県内経済団体代表とともに、鳩山国土交通政務官、吉岡道路局長、太田財務事務次官に対し、4車線化優先整備区間の早期事業化についてWebによる要望を行いました。

知事は暫定2車線の高速道路は、渋滞や対面通行による死傷事故の発生、大雪時の通行止めの長期化といった課題があることを訴えました。

各首長からは、高速道路や平行する国道における大雪時や災害時の通行止めの実績等から管内の国道も脆弱な状況であり、高速道路の4車線化によるネットワーク強化が必要という声が多く上がりました。

さらに経済団体からも、公共交通機関が脆弱な島根県では、高速道路が経済活動に果たす役割が大きく、経済活動のベースとなる高速道路の強靱化のため、早期の4車線化が必要と訴えました。

これに対し、鳩山政務官からは「暫定2車線の早期解消に向け懸命に頑張る」、吉岡局長からは「できるだけ早く進めて行きたい」、太田事務次官からは、「高速道路はせめて4車線にはしないとイケない」とコメントがありました。

1) 要望者

島根県知事	丸山達也
松江市長	松浦正敬
浜田市長	久保田章市
安来市長	田中武夫
江津市長	山下修
雲南市長	石飛厚志
邑南町長	石橋良治
島根県商工会議所連合会会頭	田部長右衛門
島根県商工会連合会会長	石飛善和

2) 要望先

国土交通大臣政務官	鳩山二郎
国土交通省道路局長	吉岡幹夫
財務省事務次官	太田充

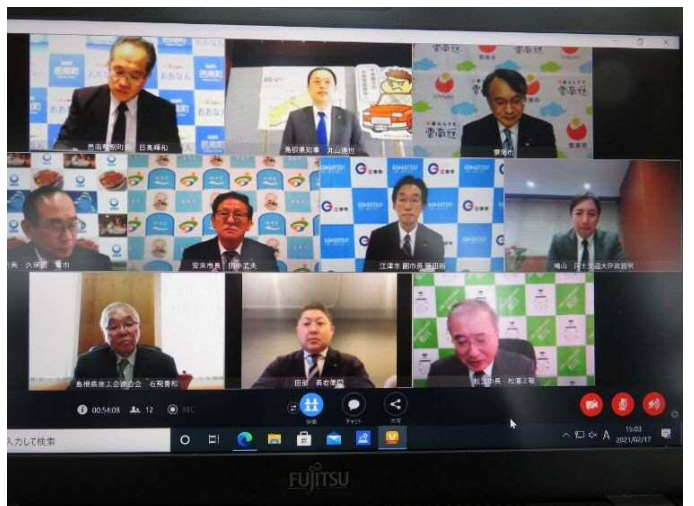
1. 高速道路4車線化の推進

(1) 島根県内の優先整備区間5区間（68km）を早期に事業化すること。

- 山陰道【安来道路】（東出雲IC ～ 米子西IC）
- 山陰道（松江玉造IC ～ 穴道JCT）
- 松江道（三刀屋木次IC ～ 穴道JCT）
- 山陰道【江津道路】（江津IC ～ 江津西IC）
- 浜田道（瑞穂IC ～ 金城PAスマートIC）

令和3年2月4日

島根県知事	丸山 達也
松江市長	松浦 正敬
浜田市長	久保田章市
安来市長	田中 武夫
江津市長	山下 修
雲南市長	石飛 厚志
邑南町長	石橋 良治



山陰道【安来道路】（米子西 I C～安来 I C間）が 4車線化整備候補箇所を選定されました。

高速道路の暫定2車線区間の4車線化を計画的に推進するため、国土交通省は令和元年9月に「高速道路における安全・安心基本計画」を策定しています。この中で優先的に整備する区間として優先整備区間（全国で約880km、島根県内では68km）が選定されており、概ね10～15年でこの区間の暫定2車線を解消するとされています。

また、令和3年度より実施される防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策において、暫定2車線区間の4車線化が対象事業に拡充され、5年後の優先整備区間の事業着手率を現状の13%から47%にするとの達成目標が示されています。

県としては、国に対し優先整備区間の早期4車線化を要望してきましたが、令和3年3月5日に山陰道【安来道路】（米子西 I C～安来 I C間・約6.6km）がはじめて県内の優先整備区間の中から候補箇所選ばれたことが国土交通省から発表されました。

今後、国の社会資本整備審議会・道路分科会で4車線化整備の妥当性が審議された後、高速道路会社へ事業認可が行われることとなります。



事業候補箇所位置図

山陰道「小浜～田万川間」(益田・田万川道路) 及び「大井～萩間」(大井・萩道路) が令和3年度新規事業採択時評価手続きに着手！

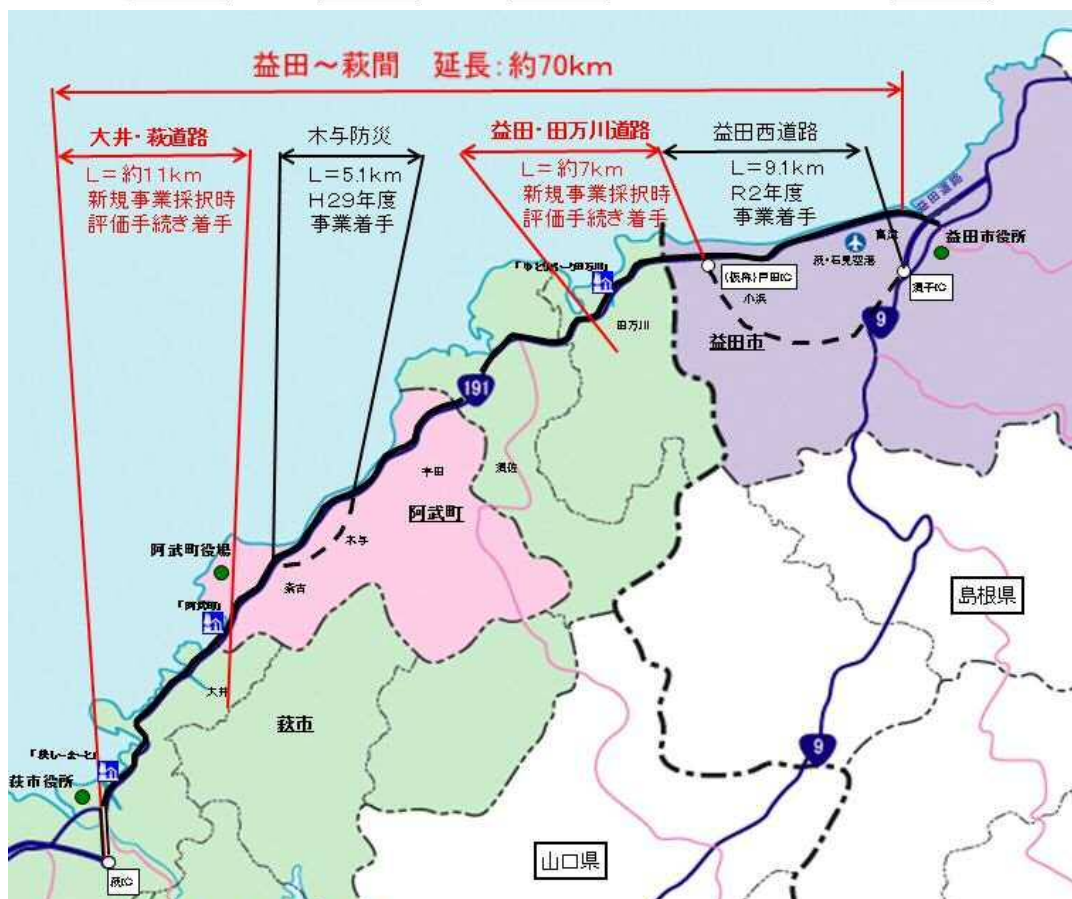
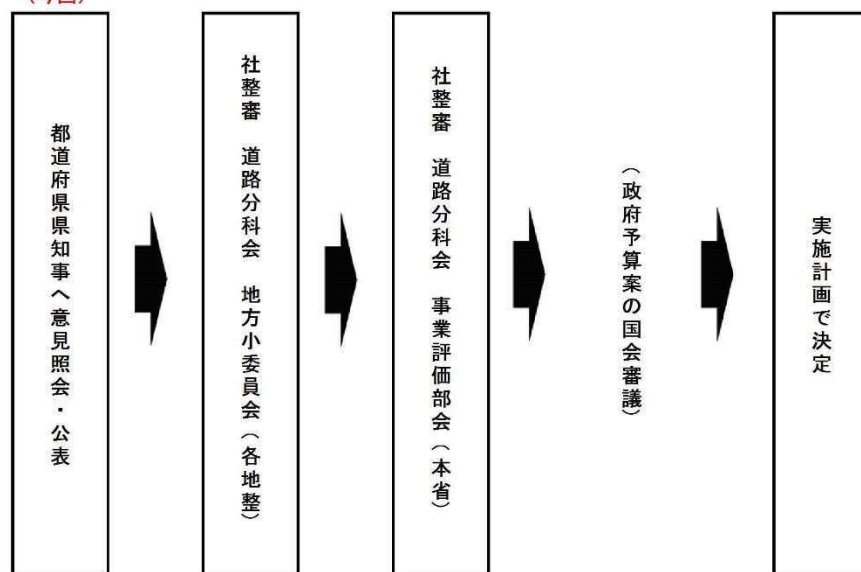
令和3年2月26日に国土交通省から山陰道「小浜～田万川間」(益田・田万川道路) 及び「大井～萩間」(大井・萩道路) について、令和3年度新規事業採択時評価の手続きに着手するとの発表がありました。

今後、都道府県知事及び学識経験者等の第三者から構成される委員会から意見聴取され、評価結果がとりまとめられる予定です。

新規事業化に向けた手続き

R3. 2. 26
(今回)

予算成立時



山陰道沿線にデザインマンホールを設置します！！！！

電気用のマンホール

山陰道沿線活性化協議会における取組の一環として、山陰道沿線にデザインマンホールを5つ設置することにしました。3月から順次設置する予定ですので、ぜひ見に行ってください。

また、3月8日の「もっとなるほど！吉田くんのしまねゼミ」において、山陰道沿線活性化の取組が取り上げられますので、ぜひご覧ください。動画はTSKさんいん中央テレビHPで1年間ご視聴いただけます。



(<https://tsk-tv.com/tv/shimane-zemi/>)

◆山陰道沿線活性化協議会とは

○設立趣旨

- ・国土交通省（平成30年度道路関係予算概要）では、「地域・民間との一層の連携により、大きなストック効果の発現が見込まれる道路整備の推進に取り組む」とされており、山陰道全線開通前から沿線地域が連携して山陰道のストック効果を最大限に高めるための方策を具体化し、山陰道沿線地域を活性化することを目的に平成30年度に設立

○協議会の構成

- ・出雲市、大田市、江津市、浜田市、益田市、津和野町、吉賀町、阿武町、萩市、長門市、下関市
- ・島根県、山口県
- ・中国地方整備局道路部、松江国道事務所、浜田河川国道事務所、山口河川国道事務所



◆山陰道沿線活性化デザインマンホールについて

○デザインについて

実際に足を運ばば見に行ける・写真に撮れる絶景をマンホールにしました。デザインは元漫画家アシスタントとして多くの作品制作に携わっておられた大田市商工会議所職員にお願いしました。

○設置箇所について

山陰道沿線にある道の駅キララ多伎、仁摩サンドミュージアム、道の駅サンピコごうつ、道の駅ゆうひパーク三隅、萩・石見空港に設置予定です。





安心ドライブマップ

**道路建設課HPにて
最新版公開中!!**

道路建設課では、道路利用者へのサービス向上を図るため、「安心ドライブマップ」を作成しています。国道・県道・市町村道・農道等の道路種別ではなく、それら各種道路を走りやすさで区分して表示した地図ですので、目的地までの安心・快適なドライブルート選びにご活用ください。



走りやすさを線の色・数・太さで表現しています。

走りやすさ凡例

①	②	③	④	⑤
2車線以上の道路 (片側1車線以上)		1車線の道路 (中央線の無い道路)		
カーブ・勾配が緩やか。信号交差点間隔が長い。	緩やかでないカーブ・勾配が多い。信号交差点間隔が短い。	比較的道幅が広い。急カーブ・急勾配が少ない。	道幅が狭い。急カーブ・急勾配が多少ある。	道幅が著しく狭い。急カーブ・急勾配が連続している。

(注) 走りやすさの区分は、車線数や実際の走行速度に基づき分類しています。走りやすさの感じ方は個人的感覚や周辺の交通状況・天候等にも左右されますので、実際に走行される際は交通ルールやマナーを守り安全運転に心がけてください。



島根 安心ドライブ

検索

「道路ふれあい月間」 推進標語を募集します！

国土交通省では、毎年8月を「道路ふれあい月間」として、道路の愛護活動や道路の正しい利用の啓発等各種活動を特に推進していますが、この一環として、令和3年度「道路ふれあい月間」推進標語を広く募集しています。

道路は、国民の日常生活や経済活動に欠くことのできない重要な公共施設ですが、あまりにも身近な存在であるため、その役割や重要性が見過ごされがちです。

そこで、この推進標語の募集を通じて、道路の役割や重要性を改めて認識していただくことを目的としています。

なお、入賞作品は、「道路ふれあい月間」の推進に幅広く活用させていただきます。

～ また会える あなたとわたしをつなぐ道 ～

令和2年度「道路ふれあい月間」推進標語 最優秀作品 兵庫県 竹葉 ひかるさん（小学生の部）

～ ゆずり合い 心や道に 味く笑顔 ～

令和2年度「道路ふれあい月間」推進標語 最優秀作品 埼玉県 小島 樹さん（中学生の部）

～ ありがとう 生きる力をくれた道 ～

令和2年度「道路ふれあい月間」推進標語 最優秀作品 兵庫県 村岡 君代さん（一般の部）

募集テーマ

道路は、生活の向上と経済の発展に欠くことのできない国民共有の、つまりあなたの財産です。みんなが道路と親しみ、ふれあい、常に広く、美しく、安全に、共に楽しく利用し、次世代に受け継いでいきましょう。

募集要領

- 応募資格 小学生以上の方から応募できます。
- 応募期間 令和3年3月26日（金）まで（当日必着）
- 応募部門・賞 【小学生の部】、【中学生の部】、【一般の部（高校生以上）】
各部門それぞれ、最優秀賞1作品、優秀賞2作品
- 応募方法 1人2作品まで応募できます。

- 電子メールによる応募の場合（同一メールアドレスからの応募にて一人1回のみ）
 1. メール本文に、標語と必要事項及びアンケートを記載のうえ送信してください。

（応募用アドレス）：hqt-dourofureaigekkan@gxb.mlit.go.jp

※上記アドレスからの受信ができるように設定してください。

2. 国土交通省ホームページの応募様式に記入の上、電子メールに添付して応募することもできます。

※応募様式リンク先：https://www.mlit.go.jp/road/roado_fr4_000109.html

- はがきによる応募の場合

はがきに、標語と必要事項【氏名（本名）とフリガナ・住所・電話番号・性別・年齢・学校名（学生の場合）・応募部門の別】及びアンケート【何を見て応募したのか（回答は任意）】を記入のうえ郵送してください。

送付先：〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3

国土交通省道路局道路交通管理課 標語担当あて

- 小学校・中学校単位での応募の場合（学年・クラス単位を含む）

1. 作品をとりまとめのうえ、封書にて郵送してください。

※学校名及び学校所在地での応募が可能です。

（但し、応募作品ごとに、氏名（本名・フリガナ）、性別、年齢を明示してください）

2. 国土交通省ホームページの応募様式に記入の上、電子メールに添付して応募することもできます。

※応募様式リンク先：https://www.mlit.go.jp/road/roado_fr4_000109.html

※その他のファイル（Word、一太郎など）でも受け付けます。

・入賞作品の発表・使用

入賞作品は、決定次第、ご本人に直接通知するとともに、国土交通省ホームページ等で発表し、「道路ふれあい月間」の推進に幅広く活用させていただきます。

・表彰

「道路ふれあい月間」の期間中に主催者である国土交通省から賞状及び楯を贈呈します。

・その他

応募作品の返却はいたしません。

入賞作品の著作権は主催者に帰属します。

本募集で取得した個人情報は、入賞の作品の連絡・発表、表彰式のご案内にのみ使用し、それ以外の目的に使用することはありません。

・主催

国土交通省

・問い合わせ

国土交通省道路局道路交通管理課（代表）03-5253-8111

（内線）37423、37424 永田・大山

（mail）hqt-dourofureaigekkan@gxb.mlit.go.jp